

# 釧路市授業スタンダード（児童・生徒版）

釧路市の子供として、自分のよさを伸ばし、やさしく、つよく、たくましく生きる力をつけましょう！

「勉強するから、何をしたいかわかる。勉強しないから、何をしたいかわからない。」～ビートたけし～

まいにち がくしゅう みらい ちょうせん まな たの し じぶん ちから の  
毎日の学習は「未来への挑戦」！学ぶ楽しさを知り、自分の力を伸ばそう！

## 1 安心して学びに向かうための心構えと準備

- 明るく、生き生き、笑顔で、気持ちのよいあいさつや返事をしましょう
- 忘れ物をしないように、前の日のうちに学習用具の準備をしましょう
- 学習用具の準備は、休み時間のうちに行い、集中できる環境を整えましょう
  - ・鉛筆は芯が柔らかく、握りやすいものを、けずって持ってきましょう
  - ・下敷きを敷いて、丁寧な字を書く習慣をつけましょう
  - ・机をまっすぐにそろえ、机の上は整理し、筆箱は机の中にしておきましょう
- 着席して授業開始を待ちましょう(教科書を読んだり、ノートの準備をしたりしよう)
- 授業ははじめのあいさつや号令は丁寧にいきましょう
- 手を挙げる時には、未来に向かって、ひじを伸ばしてかっこよく挙げましょう
- 立って発言するときは、椅子を入れて話しましょう
- 発言するときは、自分から一番遠い人に聞こえる声で発言しましょう
- 話を聞くときには、話し手に身体を向けて、目と耳と心で最後まで聞きましょう
- 自分の学びも、仲間の学びも大事にしましょう(授業に臨む態度や姿勢が整っていない場合、先生方はあなたを注意することがあります)



## 2 授業で自分の力を伸ばすために

- 何のために学ぶのかを考え、どんな自分になりたいかをイメージして授業に臨みましょう
- これまでに学んだこと、知っていること(既習)を生かして、新しい考えを生み出すようにしましょう
- 話を聞くときには、自分の考えと比べて聞き、反応しましょう(反応することは仲間を大切にすること)
  - ・「同じです」「似ています」「違う考えです」「他にもあります」「なるほど」「うんうん」「わかります」など
  - ・自分とは異なる解答を比べて考えてみよう
  - ・同じ解答の異なる解決方法を比べて考えてみよう
  - ・同じ解決方法の異なる表現を比べて考えてみよう
  - ・間違いや自分とは異なる解決方法をもとに、解答を改善してみよう
- 自分の考えを伝え、相手の考えを知り、新しい考えを生み出したり深めたりする学び合いの時間を大切にしましょう
- 板書や、自分の考えをノートに書いたり、タブレットに書き入れたりして、学びを記録しましょう
- いつでもあなたは授業の主人公！自分の思いや考えを積極的に話して、自分の力を高めましょう！



## 3 自分の学びを振り返り、家庭での学習にも取り組もう

- 今日の学習のできるようになったこと、わかるようになったこと、友達ともだちの考えから参考さんこうになったことなどを整理して、自分の学びを振り返り、次の学習につなげましょう
- わからなかったこと、うまくいかなかったことはそのままにせず、学校で解決してから帰りましょう
- 家庭での学習(宿題も含めて、学年×10+10分(※))に取り組みましょう  
(※)小・中を通じて義務教育9年間と考慮して設定しています。中1→7学年、中2→8学年、中3→9学年
- いろいろなことに興味をもって、学びを広げたり深めたりしましょう

自分の学びを  
チェックしよう